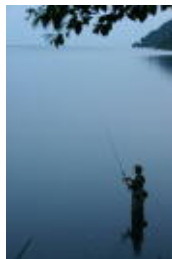


滋賀・童謡、唱歌

滋賀・童謡、唱歌



雄松が里……大津市近江舞子。

狭霧……「さ」は接頭語。  
霧……秋の季語。

小口 太郎 作詞

小口 太郎 作詞

松は緑に 砂白き  
雄松が里の 乙女子は  
赤い椿の 森蔭に  
はかない恋に泣くとかや

われは湖の子 さすらひの  
旅にしあれば しみじみと  
昇る狭霧や さざなみの  
滋賀の都よ いざさらば

①声に出して読もう！

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

②口語詩にチャレンジ！

組

組

番

番

③口語詩を音読しよう！

③口語詩を音読しよう！

④友だちの口語詩の

④友だちの口語詩の

よかったところをほめよう！

よかったところをほめよう！

滋賀・童謡、唱歌



瑠璃…七宝の一つ。青色の宝石で  
ふつうはラピスラズリをさ  
す。

小口 太郎 作詞

瑠璃の花園 珊瑚の宮  
古い伝への 竹生島  
佛の御手に いだかれて  
ねむれ乙女子 やすらけく

①声に出して読もう！

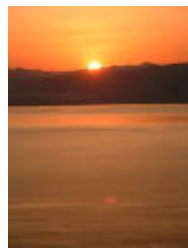
②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

滋賀・童謡、唱歌



波枕…波の上に寝ること。船中に  
旅泊すること。

小口 太郎 作詞

波のまにまに 漂へば  
赤い泊灯 なつかしみ  
行方定めぬ 浪枕  
今日は今津か 長浜か

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

ことわざ・故事成語



情けは人のためならず

情け…：他を哀れむ心。慈愛。  
人情。思いやり。

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

湖南・ことわざ



急がば回れ

語源 もののふの

矢橋の舟は速けれど

急がば回れ瀬田の唐橋

宗長(室町期の連歌師)

もののふ…：武士。ここでは「矢」  
の枕詞。

矢橋…：矢橋（草津市）の渡し。

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

ことわざ・故事成語



一寸……「寸」は長さの単位。  
短い時間のたとえ。  
光陰……月日。歲月。移りゆく時。

（中国・宋時代の思想家）  
朱子

一寸の光陰  
軽んずべからず

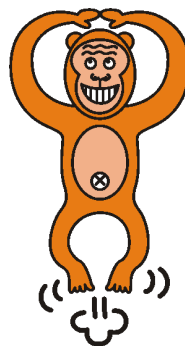
①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

（ 組  
番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

ことわざ・故事成語



（中国・春秋時代の思想家）  
孔子

巧言令色  
鮮し仁

すくな

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

（ 組  
番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

童謡、唱歌



夕焼け小焼けの  
赤とんぼ  
負はれて見たのは  
いつの日か

三木 露風 作詞

①声に出して読もう！

赤とんぼ

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

童謡、唱歌



兔追ひし かの山  
小鮒釣りし かの川  
夢は今も めぐりて  
忘れがたき 故郷

高野 辰之 作詞

①声に出して読もう！

故郷

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

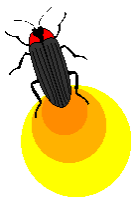
童謡、唱歌

蛍の光 窓の雪…中国の故事より。  
 「蛍雪の功」。  
 苦学の成果。  
 すぎ…「過ぎ」と「杉」の掛詞。  
 あけ…「明け」と「開け」の掛詞。

稲垣 千穎 ちかい 作詞

蛍の光 窓の雪  
 書読む月日 重ねつつ  
 いっしか年も すぎの戸を  
 あけてぞ けさは別れゆく

蛍の光



①声に出して読もう！

③友だちからのコメント  
 ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

童謡、唱歌

仰げば尊し 我が師の恩  
 教への庭にも はや幾年  
 思へばいと疾し この年月  
 今こそ別れめ いざさらば

作詞者不詳

仰げば尊し

①声に出して読もう！



③友だちからのコメント  
 ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

①声に出して読もう！

春眠曉を覚えず  
処処啼鳥を聞く  
夜来風雨の声  
花落つること知る多少

孟浩然  
（中国・唐代の思想家）

多少…「少」は助字。多いこと。

漢詩



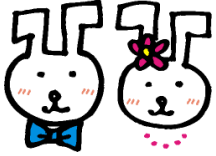
①声に出して読もう！

まだあげ初めし前髪の  
林檎のもとに見えしとき  
前にさしたる花櫛の  
花ある君と思ひけり

島崎 藤村  
（明治～昭和期の詩人・作家）

髪をあぐ…大人の女性の髪型になる。  
花櫛…花のようなデザインの髪飾り。

詩



組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

（

）

（

）

俳句



這へ笑へ  
二つになるぞ  
けさからは

（江戸 文化・文正期の俳人）

一茶

① 声に出して読もう！

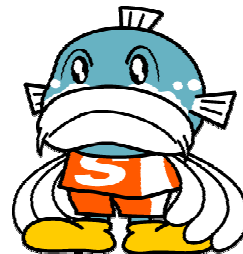
② 口語詩にチャレンジ！

組

番

③ 友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

俳句



行く春や  
鳥啼<sup>な</sup>き  
魚の目は泪<sup>なみだ</sup>

（江戸 元禄期の俳人）

芭蕉

① 声に出して読もう！

② 口語詩にチャレンジ！

組

番

③ 友だちからのコメント  
ここがよかったよ！



瓶かめにさす

藤の花ぶさみじかければ

たたみの上に

とどかさざりけり

正岡 子規

（明治期の歌人・俳人）



①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

短歌

瓶：花瓶

藤の花：マメ科フジ属。五〜六月（晩

春）に淡紫色または白色の蝶  
型の花を長い花穂で垂れる。

Blank rounded rectangular box for oral poetry challenge.

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

住の江の

岸に寄る波よるさへや

夢の通ひ路

人目よくらむ

藤原 敏行

（平安期の歌人）



住の江の岸に寄る波：「よる」の序詞。  
よる…「寄る」と「夜」の掛詞。

「夢」の縁語。

よく…よける。避ける。

夢の通ひ路：古くは、恋人を想うと心が  
身体から遊離し、夢に現れ  
るといふ信仰があった。

②口語詩にチャレンジ！

組

番

和歌

Blank rounded rectangular box for oral poetry challenge.

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

① 声に出して読もう！

明日ありと  
思ふ心の仇桜あだ  
夜半よはに嵐の  
吹かぬものかは

親鸞

（鎌倉期の思想家）



仇…むなしいさま。移ろいやすく頼り  
ないさま。

夜半…夜中。夜。

かは…くだろうか。いや、くではない。

（反語表現）

和歌

① 声に出して読もう！

やまとうたは  
人の心を種として  
万よろうの言の葉とぞ  
なれりける

古今和歌集 仮名序

紀 貫之

（平安期の歌人）

やまとうた…からうた（漢詩）に対する語。

日本固有の歌。和歌。

評論



② 口語詩にチャレンジ！

組

番

③ 友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

② 口語詩にチャレンジ！

組

番

③ 友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

ゆく河の流れは絶えずして、  
しかももとの水にあらず。  
よどみに浮ぶうたかたは、  
かつ消え、かつ結びて、  
久しくとどまりたる  
ためしなし。  
世の中にある人と栖すみと、  
またかくのごとし。

方丈記

鴨 長明

（鎌倉期の歌人・随筆家）

随筆

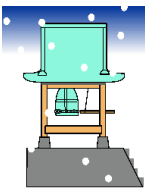


①声に出して読もう！

祇園精舎の鐘の声、  
諸行無常の響きあり。  
娑羅双樹の花の色、  
盛者必衰の理をあらはす。  
おごれる人も久しからず、  
唯春の夜の夢のごとし。

平家物語

作者未詳



物語

諸行無常…万物は常に変化して少しの  
間もとどまらない。

大寺。

祇園精舎…祇園は祇樹給孤独園の略。  
釈迦が説法したと言われる

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

随筆・語の識別



枕草子  
清 少納言  
（平安期の作家・歌人）

うつくしきもの  
瓜にかきたるちこの顔。  
雀の子のねず鳴きするに  
をどり来る。

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

物語・語の識別



土佐日記  
紀 貫之  
（平安期の歌人）

京には見えぬ鳥なれば、  
みな人見しらず。  
都近くなりぬ。

①声に出して読もう！

伊勢物語  
作者未詳

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

秋来ぬと

目にはさやかに見えねども  
風の音にぞ  
おどろかれぬる

藤原 敏行

（平安期の歌人）

さやか：…（視覚的に）はつきりしている。

明瞭である。

おどろく：…はっとして気づく。

眠りから覚める。

目覚める。



和歌・語の識別

①声に出して読もう！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

Blank space for oral poetry challenge.

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

Blank space for comments.

湖南・和歌

①声に出して読もう！

里人は衣打つなり  
信楽の外山の秋や  
夜さむなるらむ

（南北朝の歌人）

頓阿 とんあ

衣打つ：…洗った衣や織った布を木槌等  
で打ち、柔らげること。女性  
の夜なべの仕事。

外山：…人里近い山。



組

番

②口語詩にチャレンジ！

Blank space for oral poetry challenge.

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

Blank space for comments.

世にふれば

またも越えけり鈴鹿山

昔の今になるにやあるらん

さいけうのにやうし  
齋宮 女御

（平安期の歌人）

鈴鹿山：甲賀市土山町と三重県境の山々。

鈴鹿の関は古代三関の一つ。

「鈴」は、「ふれ」（振れ）と

「なる」（鳴る）の縁語。



湖南・和歌

①声に出して読もう！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

組

番

秋の夜の月の光し明かければ

蔵部の山も越えぬべらなり

あしはらのもとかた  
在原 元方

（平安期の歌人）

蔵部の山：現在の甲賀市にある山。

壬申の乱の時の陣地。甲賀

市の寺庄・大原・油日の辺

りを蔵部郷という。ここで

は、「暗い」の掛詞。

べらなり：～ようだ。

湖南・和歌



組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

組

番

秋の夜の月の光し明かければ

蔵部の山も越えぬべらなり

あしはらのもとかた  
在原 元方

（平安期の歌人）

蔵部の山：現在の甲賀市にある山。

壬申の乱の時の陣地。甲賀

市の寺庄・大原・油日の辺

りを蔵部郷という。ここで

は、「暗い」の掛詞。

べらなり：～ようだ。

湖南・和歌



### 横田山

いしべが原のよもぎふに  
秋風寒み都恋ひしも

鴨 長明  
(鎌倉期の歌人・随筆家)

横田山：・甲賀市水口町泉の西南の横  
田川を隔てて草津線の線路  
に迫るところにある山。

よもぎふ：・よもぎなどの雑草が生い  
茂った、荒れたところ。



### 湖南・和歌

①声に出して読もう！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

組

番

音に聞く野洲の懸橋<sup>かけはし</sup>かけてのみ  
嘆きぞわたる心ひとつに

さがみ  
相模  
(平安期の歌人)

音…うわき。  
心ひとつに…一途に思うこと。

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

### 湖南・和歌



ときは  
常磐なる三上の山の杉群すぎむらや  
やほよろづ代よのしるしなるらむ

ふぢはらのすあつね  
藤原 季経  
(平安・鎌倉期の歌人)

常磐：松・杉など、木の葉の常に緑色で  
色を変えないこと。  
やほよろづ：数がきわめて多いこと。

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

湖南・和歌



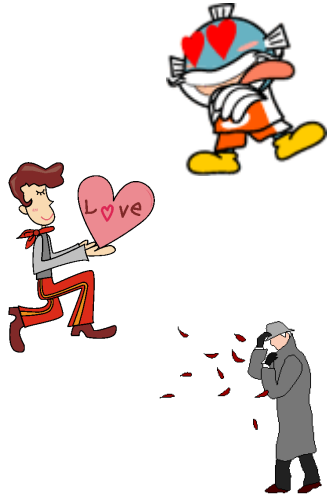
①声に出して読もう！

世の中はうきふししげし篠原しのはらや  
旅にしあれば妹夢いもにみゆ

ふぢはらのとしなり  
藤原 俊成  
(鎌倉期の歌人)

うきふし：辛いこと、悲しいこと。  
妹：妻や恋人。

湖南・和歌



(

組

(

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！



湖南・和歌

白露<sup>しろつゆ</sup>も時雨<sup>しぐれ</sup>もいたくもる山は  
下葉<sup>したば</sup>のこらず色づきにけり

紀 貫之  
(平安期の歌人)

もる…地名の「守山」と「漏る」の  
掛詞。

時雨…秋の終わりに降ったりやんだ  
りする雨。「葉」の縁語。



①声に出して読もう!

組  
番

②口語詩にチャレンジ!

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ!

湖南・和歌

明日も来む  
野路の玉川萩こえて  
色なる浪に月宿りけり

みなもとのとしより  
源 俊頼  
(平安期の歌人)

色なる浪…浪に花の色が映っている  
こと。



①声に出して読もう!

組  
番

②口語詩にチャレンジ!

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ!

にほてるや

矢橋やばせの渡りする舟を

いくたびみつつ勢田の橋守



①声に出して読もう！

みなもとのかねまさ  
源 兼昌

(平安期の歌人)

矢橋：…草津市矢橋町。近江八景「矢橋の帰帆」。

にほてるや：…矢橋などの琵琶湖周辺の地名に用いた枕詞。

渡り：…水の上を越えて向こうへ行く。

航海する意。

橋守：…橋を守る人。橋番。



湖南・和歌

①声に出して読もう！

引きわたす勢田の長橋空晴れて  
くまなく見ゆる望月の駒

ふぢはらのあきすゑ  
藤原 顕季  
(平安期の歌人)

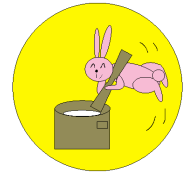
勢田の長橋：…現在の瀬田の唐橋。

志賀・栗田二郡の境。

望月：…満月。

駒：…馬。ここでは信濃(今の長野県)から朝廷への貢ぎ物。

湖南・和歌



②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

都にも人や待つつらむ

石山の峰に残れる秋の夜の月

ふちはらのながよし  
藤原 長能  
(平安期の歌人)

石山：石山寺のことを指す。

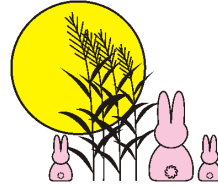
①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

湖南・和歌



さざなみ  
楽浪や

志賀の都は荒れにしを

むかしながらの山 桜かな

たひらのただのり  
平 忠度  
(平安期の歌人)

楽浪：志賀の枕詞。

ながら：「ながら」と「長等」の掛詞。  
山桜：長等山（大津市）の桜のこと。

山麓に三井寺があり、桜の名所として名高い。

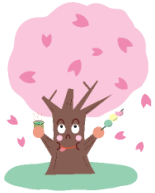
①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

湖南・和歌



③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

これやこの

行くも帰るも別れつつ

しるもしらぬも逢坂の関あふさか

蝉丸せみまる

（平安期の歌人）

逢坂の関：山城国（現在の京都府）と

近江の国（滋賀県）の境に

あった関所。この関の東

側が東国とされた。

逢坂：「逢ふ」の掛詞。

湖南・和歌



①声に出して読もう！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

組

番

駒並なめて

打出うちでの浜を見わたせば

朝日にさわぐ志賀の浦波

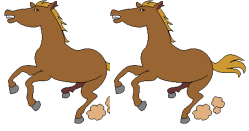
後鳥羽院

（鎌倉期の歌人）

打出の浜：大津市石場、馬場付近の浜。

枕草子に「浜は打出の浜」とある。

湖南・和歌



（

）

（

）

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

②口語詩にチャレンジ！

①声に出して読もう！

たなかみ  
田上や

瀬々の早瀬に梁さして

夜としなれば浮寝をぞする

そのよしただ  
曾禰 好忠

（平安期の歌人）

田上…大津市田上。月の名所。

瀬田川に注ぐ田上川が流れる。

梁…魚を捕る仕掛け。

浮寝…水の上に寝ること。「憂き」寝に掛けてある。



湖南・和歌

組

番

①声に出して読もう！

あはづの  
栗津野の

すぐろのすすきつのぐめば

冬立ちなづむ駒ぞいばゆる



じやうあん  
静 円

（平安期の歌人）



栗津…大津市膳所、中庄付近。

すぐろのすすき

…春、野を焼いた原で、穂先が黒く焼け焦げたすすき。

つのぐめば…芽が角のように出はじめること。

冬立ちなづむ…冬の間、立ちしおれていた馬の様子。

湖南・和歌

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

①声に出して読もう！

わが命し

真幸まさきくあらばまたも見む

志賀の大津に寄する白波

穂積ほづみ老のおゆ

（万葉期の歌人）

真幸くあらば…つつがなく無事で

あつたら。

志賀の大津…現在の唐崎辺りか。

湖南・和歌



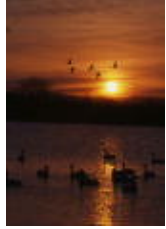
①声に出して読もう！

淡海あふみの海

夕波千鳥な汝が鳴けば

心もしのに

いにしへ思ほゆ



柿本 人麻呂  
（万葉期の歌人）

淡海の海…琵琶湖の古称。「近江」。

別名「鴉の海」。

「とほつあふみ」（浜名湖）に  
対して「ちかつあふみ」とも。

しのに…（露などで）しっとり濡れて。  
（悲しみなどで）しっとり、し

みじみした気分になって。

湖南・和歌

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

甲賀衆の

しのびの賭や

夜半の秋

蕪村  
（江戸中期の俳人）

①声に出して読もう！

甲賀衆：甲賀者ともいわれる。江戸

幕府に仕えて鉄砲同心を勤

めた甲賀の地侍出身者。隠

密に秀でたといわれる。

しのび：忍術。



湖南・俳句

かみむかへ  
神迎

水口だちか

馬の鈴

ちんせき  
珍碩  
（江戸元禄期の俳人）

①声に出して読もう！

神迎：十月の晦日の行事。神無月で

出雲に集合していた神々が再

び各所の神社に帰ってくる。



湖南・俳句

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

湖南・俳句



合羽つづく  
雪の夕べの  
石部駅

正岡 子規  
（明治期の俳人・歌人）

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

湖南・俳句



桜：…現在の甲賀市水口町にある横田橋  
付近に咲いていたとされる桜。こ  
こで芭蕉は二十年ぶりに同郷出身  
の服部土芳と奇跡的に再会する。

（江戸元禄期の俳人）

芭蕉

命二つの  
中に生たる  
桜哉



①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！



湖南・俳句



芭蕉  
（江戸元禄期の俳人）

名月は  
ふたつ過ぎてても  
瀬田の月

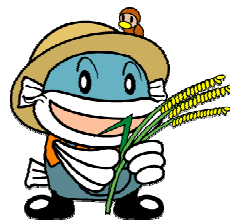
①声に出して読もう！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

②口語詩にチャレンジ！

（ 組  
番

湖南・俳句



芭蕉  
（江戸元禄期の俳人）

へそむらの  
まだ麦青し  
春のくれ

①声に出して読もう！

へそむら…現在の栗東市にある地名。  
へそむら  
村。栗東駅がある。

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

②口語詩にチャレンジ！

（ 組  
番

湖南・俳句



芭蕉  
（江戸元禄期の俳人）

大津絵の  
筆のはじめは  
何仏

①声に出して読もう！

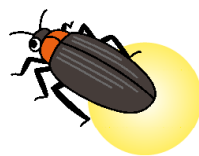
②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

湖南・俳句



芭蕉  
（江戸元禄期の俳人）

ほたる見や  
船頭酔て  
おぼつかない



①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

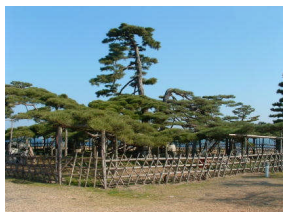
組

番

ほたる見：石山の螢谷付近の瀬田川で  
蝿合戦を見るために船を浮かべる。

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

湖南・俳句



（江戸元禄期の俳人 芭蕉）

辛崎の  
松は花より  
臙おぼろにて

①声に出して読もう！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

②口語詩にチャレンジ！

（ 組  
番

湖南・俳句



（江戸元禄期の俳人 芭蕉）

三井寺の  
門た敲たかばや  
今日の月

①声に出して読もう！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

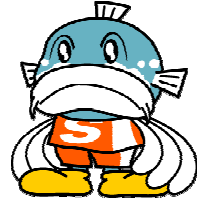
②口語詩にチャレンジ！

（ 組  
番

行く春を  
近江の人と  
惜しみける

①声に出して読もう！

芭蕉  
（江戸元禄期の俳人）



湖南・俳句

①声に出して読もう！

あかねさす紫野行き標野行き  
のもり 野守は見ずや君が袖振る  
しめの そで

額田王  
ぬかたのおほきみ  
（万葉期の女流歌人）

あかねさす：紫・日などの枕詞。  
さす：色や光を発すること。

紫野：紫草を栽培してある野。紫は最高級の服の色。

標野：皇室などの所有する原野。獵場などにされ、一般の立ち入りを禁じた所。

野守：禁獵の野を守る番人。

湖東・和歌



②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

紫草むらさきのほへる妹いもを

憎くあらば

人妻あれゆるゑに我恋あひめやも

おほあまのみこ  
大海人皇子

（天武天皇・万葉期の歌人）

にほへる…つややかに美しい。かおる。  
めやも…反語。

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

湖東・和歌



東路あづまぢの思おもひ出でにせむ郭公ほととぎす  
老蘇おいその杜もりの夜半よはの一声ひとこゑ

おほえのきんより  
大江公資

（平安期の歌人）

東路…京都から東海道、東山道を経て

東国へ通う道筋。

郭公…鳥の名。「時鳥」「子規」「不如

帰」などとも書く。初夏に鳴き、

その声が人の叫び声に似ている

ので、人恋しさを誘うとされた。

老蘇の杜…安土町の奥石神社おいその森。

近江国の歌枕。本歌以後、

郭公の詠まれることが多く

なり、名所化された。

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

湖東・和歌



③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

鏡山 かがみやま

山かき曇りしぐるれど  
もみぢ赤くぞ秋は見えける

そせい  
素性  
(平安期の歌人)

鏡山…竜王町と野洲市の境、三上山の東の山。

かき曇り…「曇り」は鏡の縁語。

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

湖東・和歌



①声に出して読もう！

水茎みづぐきの岡くずはの葛葉はつかぜも色づぎて  
今朝あしたうら悲し秋の初風

けんせう  
顕昭  
(平安・鎌倉期の歌人)

水茎の丘…琵琶湖の辺り、近江八幡

の西方、大小二つの峰の  
続く丘。現在は、安土に  
かけての大水郷地帯とな  
っている。

うら悲し…「うら」は「心」という

意。心がなしい。葛葉の  
「裏」と縁語。

湖東・和歌



②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

あまをぶね  
海女小舟

浦わの里ことに言ことつてよ

沖しまやまつ島山ほととぎす鳴く

かくしやうほつしんわう  
覚性法親王

（平安期の歌人）

海女：海に入り貝や海藻を採る女性。  
浦わ：岸の曲がって入り込んだ所。

①声に出して読もう！

湖東・和歌



①声に出して読もう！

近江路や

野島が崎の浜風に

夕波千鳥立ちさわぐなり

みぢはらのあきすけ  
藤原 顕輔

（平安期の歌人）

野島が崎：東近江市能登川。

西は湖水。東は愛知。

夕波千鳥：人麻呂の「淡海の海夕波

千鳥」の歌を本歌として  
いる。

湖東・和歌



組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

夕霧に佐野の舟橋音すなり  
手なれの駒の帰り来るかも

さだいべんとしまさのはは  
左大弁俊雅母

（平安期の歌人）

佐野：…東近江市佐野町。

舟橋：…舟を並べて綱でつなぎ、それに板を渡して橋としたもの。

手なれの駒：…飼い慣らした馬。



湖東・和歌

①声に出して読もう！

組

（

）

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

組

（

）

番

淡海路の鳥籠の山なる不知哉川

日のこのごろは

恋ひつつもあらむ

岡本天皇

（万葉期の歌人）

不知哉川：…芹川のこと。「いさ」すな

わち「知らない」にかかる。

鳥籠の山：…彦根の東北にある正法寺山。

不知哉川の川口付近の琵琶

湖を「鳥籠の浦」「鳥籠の海」

と称した。



湖東・和歌

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

②口語詩にチャレンジ！



旅衣ほころびぬれや

すり針の峠に来ても

ぬふ人のなき

いちでうかねよし  
一条 兼良

（室町期の古典学者・歌人）

すり針の峠：磨針峠。旧中山道の宿

場鳥居本と番場の間に  
ある峠。

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

湖東・和歌



①声に出して読もう！

菟蓐こんによくの

さしみもすこし

梅の花



芭蕉

（江戸元禄期の俳人）

菟蓐：永源寺（東近江市）地区の特産品。

湖東・俳句



③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

（

）

みちばたに  
多賀の鳥井の  
寒さ哉かな

尚しやう白はく

（江戸元禄期の俳人）

多賀…多賀町にある神社。大鳥居で知られる。

鳥井…鳥居。

寒



①声に出して読もう！

組  
番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

湖東・俳句

水鳥かがりひや  
篝火多かき  
安土城

①声に出して読もう！



柳原極堂やなぎはらきよくどう  
（明治期の俳人）

安土城…織田信長によって築かれた城。安土桃山文化の粋を集めて装飾された。



湖東・俳句



組  
番

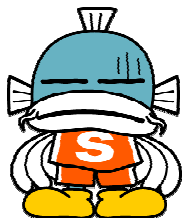
②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組  
番

湖東・俳句

湖東・俳句



ひるがほ・昼寝…韻を踏んでいる。  
床の山…彦根市西方の丘陵。鳥籠山。  
「床」と「寝」は縁語。

芭蕉  
(江戸元禄期の俳人)

ひるがほに  
昼寝せうもの  
床の山

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

鮒<sup>ふな</sup>ずしや  
彦根の城に  
雲かかる

蕪村  
(江戸中期の俳人)

鮒ずし…滋賀県の名産。馴<sup>なれずし</sup>鮒の一種。  
夏の季語。

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

湖西・和歌



阿渡川：…安曇川。河口の船着き場は「阿渡の水門」といわれた。

読み人知らず  
(万葉期)

高島の阿渡川波は騒けども  
我は家思ふ宿り悲しみ

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

湖西・和歌



有乳山：…高島から敦賀に越える途中の山。雪の深い名所として歌われる。  
海津：…今津・塩津とともに湖北三港。北陸路につながる主要な地点。

（平安期の歌人）  
藤原 仲実  
（みぢはらのなかざね）

有乳山  
雪げの空になりぬれば  
海津の里にみぞれ降りつつ

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

①声に出して読もう！  
いづくにかわが宿りせむ

高島の勝野の原に

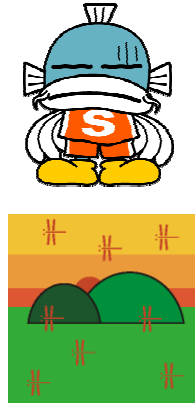
この日暮れなば

たけちのくろひと  
高市 黒人

（万葉期の歌人）

勝野…高島市勝野。

湖西の白鬚神社のすぐ北あたり  
宿り…旅の途中の仮り寝の場所を求め  
ること。



湖西・和歌

組  
番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組  
番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

思ひつつ

来れど来かねて水尾の崎

真長の浦をまたかへり見つ

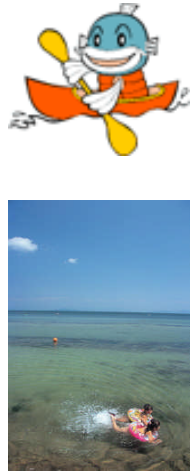
碁師

（万葉期の歌人）

水尾の崎…三尾が崎。現在の高島市

明神崎。三尾山が湖岸ま  
で突き出た岬。

真長の浦…水尾の崎の北。荻の浜。



湖西・和歌

①声に出して読もう！

月清み足利あしりの海を漕ぎゆけば  
千鳥しばなく三尾みをが崎まで

みなもとのありふさ  
源 有房

（平安期の歌人）

み…原因・理由をあらわす接尾語。

多くは上に助詞「を」を伴う。

三尾が崎…水尾の崎。現在の高島市

明神崎。三尾山が湖岸ま

で突き出た岬。

しばなく…しばしば鳴く。



湖西・和歌

①声に出して読もう！

三尾の海に  
網引く民のひまもなく  
立ち居につけて都恋しも

紫 式部  
（平安期の作家・歌人）

ひまもなく…絶え間なく。休むこと  
もなく。

立ち居…立ったり座ったり。

湖西・和歌



②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

白髭しろひげの神みまへの御前みまへにわくいずみ  
これをむすべば人の清まる

与謝野 鉄幹・晶子  
(明治期の歌人)

白髭：白髭神社。湖に浮かぶ鳥居も有名。三尾の浜に立つ。

湖西・和歌



①声に出して読もう！

名にしおはば  
常は万木ゆゑのきの森にしも  
いかでか鷺さぎのいはやすく寝ぬる



登蓮とうれん  
(平安期の歌人)

名にしおはば……そういう名をもっている。

万木：高島市の地名。「揺るぎ」と掛けてある。

いはやすく……「い」は眠る意。寝る「こ」を「い」を寝る「こ」は寝る「こ」という。

湖西・和歌

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

①声に出して読もう！  
花咲かぬ朽木の 杣の 杣人の  
いかなるくれに思ひ出づらむ



ふちはらのなかがみ  
藤原 仲文  
(平安期の歌人)

杣…材木を切り出す山。  
杣人…杣山のきこり。  
くれ…「樽」(切り出したままの丸太)と「暮れ」とが掛詞になっている。



湖西・和歌

①声に出して読もう！  
嵐吹く比良の高嶺の嶺わたしに  
あはれしぐるる神無月かな

だういん  
道因  
(平安期の歌人)

嶺わたし…高い嶺から吹き下ろす風。



湖西・和歌

②口語詩にチャレンジ！

組  
番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

②口語詩にチャレンジ！

組  
番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！



真野の浦の淀よどの継橋つぎはし情ゆも  
思へしや妹いもが夢いめにし見ゆる



（万葉期の歌人）

吹ふ黄刀き自とじ

継橋：柱を立て、板を継ぎ渡してか  
けた橋。

情ゆも思へや：心の底から思ってい  
るのか。（思つと相手  
の夢を見るといふ俗  
信を踏まえている。）



湖西・和歌

①声に出して読もう！

（

組

（

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

雲のゆく堅田の奥やしぐるらむ  
やや影しめる海女の漁火いさりび

藤原 定家

（平安・鎌倉期の歌人）

奥：…沖の意。  
漁火：…魚を漁船の方へ誘い寄せるた  
めに焚く火。



湖西・和歌

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

① 声に出して読もう！

鎖<sup>じやう</sup>あけて  
月<sup>いれ</sup>さし入<sup>うきみどう</sup>よ  
浮御堂

芭蕉

（江戸元禄期の俳人）

浮御堂：大津市堅田、満月寺の琵琶湖上にある仏堂。千体の阿弥陀仏像を奉安している。



湖西・俳句

① 声に出して読もう！

このあたり  
真野<sup>もかりがね</sup>の入江や  
藻刈舟

高浜 虚子

（明治・大正期の俳人）

藻刈舟：沼・池・川・海などに茂った藻を刈り取るために用いる舟。



湖西・俳句

組

番

② 口語詩にチャレンジ！

③ 友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

② 口語詩にチャレンジ！

③ 友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

（

）

（

）

湖の

鏡に寒し

比良の雪

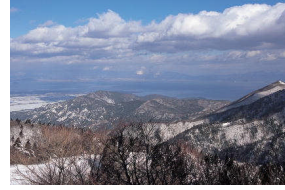
①声に出して読もう！



支考

（江戸元禄期の俳人）

湖西・俳句



②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

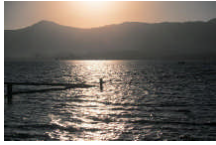
風さゆる<sup>やそ</sup>八十の湊の明くる夜に  
磯崎<sup>いそざき</sup>かけて千鳥鳴くなり

みちはらののぶかね  
藤原 信実  
（平安期の歌人）

風さゆる…：風の冷たく寒いこと。  
八十の湊…：たくさんの湊。地名と見  
る説もあり。

磯崎…：米原市磯の磯山の岬。

湖北・和歌



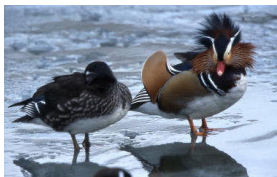
②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

湖北・和歌



鴛鴦…おしどり。  
蘆の末葉…蘆の伸びた先の葉。

（平安期の歌人）  
恵慶ゑぎやう

筑摩川入江に鴛鴦のさわがぬは  
蘆の末葉に氷しぬらし

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

湖北・和歌



おぼつかな…はつきりせず、不安な  
心を表す。「おぼつかな  
し」の語尾を略した形。  
風先…風の向く先。風下。  
会ひやしぬらむ…今頃、会っている  
だろうか。



（平安・鎌倉期の歌人）  
西行

おぼつかな  
伊吹おろしの風先に  
朝妻舟は会ひやしぬらむ

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

①声に出して読もう！

思ひゆくその面影おもかげに袖濡そでれて  
結ばぬ夢も醒井さめがみの水

ふちはらのまさつね  
藤原 雅経  
(鎌倉期の歌人)

結ばぬ夢：その人を夢に見ないこと。  
醒井：「夢」が醒めるにかかる。

湖北・和歌



①声に出して読もう！

鳩鳥にほどりの息長川おきながかはは絶えぬとも  
君ことに語らむ言つきめやも



うまのふひとくにひと  
馬史 国人  
(万葉期の歌人)

鳩鳥の：息長川の「息」にかかる枕詞。  
鳩鳥はかいつぶり。水に潜つて息が長く続くことから「息」にかかる。

湖北・和歌



言つきめやも：反語。言葉が尽きるものか、決して尽きはしないという強い否定。

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

湖北・和歌

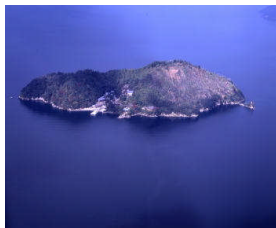
①声に出して読もう！

思へども行くべき方かたもなき島に  
夜ごとに月に誘はるるかな

ぎやうそん  
行 尊

(平安期の歌人)

島…詞書によると「こ」では竹生島の  
「こ」。



②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
「こ」がよかったよ！

①声に出して読もう！

けふも又  
かくやいぶきのさしもぐさ  
さらば我のみ  
もえやわたらむ

和泉 式部

(平安期の歌人)

いぶきのさしもぐさ

…伊吹山でとれるもぐさ。「燃える」  
にかかる。「いぶき」は「言つ」「の  
意をもつ」。

湖北・和歌



②口語詩にチャレンジ！

組

番

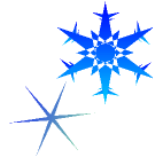
③友だちからのコメント  
「こ」がよかったよ！

湖北・和歌

衣手ころもてに余呉うらかせの浦風うらかぜさえさえて  
己こたかみやま高山こたかみやまに雪降りゆきふりにけり

みなものよりつな  
源 頼綱  
(平安期の歌人)

衣手…衣を古くは「そ」と言ったの  
で、衣手は「そで」のこと。  
さえさえて…ひどく寒く感じられる  
こと。



①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組  
番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

湖北・和歌

伊香山いかごやま野辺のべに咲きたる萩あき見れば  
君きみが家いへなる尾花おしなし思ほゆ

かさのかなむら  
笠 金村  
(万葉期の歌人)

伊香山…奥琵琶湖の賤ヶ岳の南嶺。  
尾花…ススキの別称。仲秋の名月に  
月見団子とともに月に供える  
風習がある。ススキのかわり  
に萩を供えることもある。



①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

組  
番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

しほつやま  
塩津山

①声に出して読もう！  
塩津山うち越え行けば  
我が乗れる馬ぞつまづく  
家恋ふらしも

かさのかなむら  
笠 金村

（万葉期の歌人）

塩津山：…西浅井町北部の福井県境あ  
たりの山。琵琶湖最北部、  
塩津湾の奥に位置する。

湖北・和歌



はるばると

くもり  
曇なきよをうたふなり

月出が崎のあまの釣舟

みぢはらのきよすけ  
藤原 清輔  
（平安期の歌人）

月出が崎：…琵琶湖最北部の塩津湾の  
西岸にある月出の集落付  
近の崎。

湖北・和歌



②口語詩にチャレンジ！

組  
番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

②口語詩にチャレンジ！

組  
番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組  
番



湖北・俳句



（江戸元禄期の俳人 芭蕉）

をりをりに  
伊吹を見てや  
冬籠ふゆごもり

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

（ 組  
番

湖北・俳句



（江戸元禄期の俳人 芭蕉）

其ままよその  
月もたのまじ  
伊吹山

①声に出して読もう！

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

（ 組  
番

醒井さめがゐの

地蔵ぢざうや瓜うりの

尻冷しりやうやし

①声に出して読もう！

許六  
（江戸元禄期の俳人）

地蔵…：伝教大師作といわれる地蔵菩薩。  
雨を祈願し、水中に安置された  
ので尻冷やし地蔵と呼ばれた。



湖北・俳句

鳥共とどもも

寝入よこつてゐるか

余吾よごの海

①声に出して読もう！

路通  
（江戸元禄期の俳人）

余吾の海…：余呉湖。  
羽衣伝説で知られる。



湖北・俳句

②口語詩にチャレンジ！

組

番

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！

組

番

②口語詩にチャレンジ！

③友だちからのコメント  
ここがよかったよ！